

File  
no.

2


株式会社ミズノ常備薬  
長浜営業所 所長

金谷一志さん  
(33歳)




めいせい  
置き薬マンの星

古今東西、薬箱を持って日本中を駆け回る置き薬の営業マンたち。富山の薬売りからの歴史と信頼を紡ぎながら、今日も皆さんのご家庭に薬と健康をお届けする彼らの働きぶりをリサーチ!


 長浜営業所のエースとして30歳の若さで所長に昇進した金谷さん。フレッシュなパワーでみんなをひっぱる金谷さんに、入社当時のエピソードを聞いてみました。

以前は印刷工場に勤めていましたが、不景気で倒産してしまってハローワークに通うことに。もともと人と話すことが好きだったので、せっかく転職するなら新しいことにチャレンジしてみようと営業職を中心に探したところ、岐阜県本巣市に本社のあるミズノ常備薬が、長浜営業所を開くためのオープニングスタッフを募集していたんです。正直、置き薬の販売という仕事があることも知らなくて、まったくイメージが湧かなかったんですが(笑)、新鮮な気持ちでチャレンジしてみようと思いました。

 体育会系のパワフルな印象の金谷さんは、話しているだけでなんだか元気をもらえそうな笑顔の持ち主。金谷さんからもらった薬なら、風邪も吹き飛ばしてくれそうだ。

最初はまったく見ず知らずの人間がやって来るわけですから、多少警戒されるのは当たり前。でも何度も足を運ぶうちになんとずつ打ち解けてくれて、玄関先で座る距離が近くなると、信頼してもらえたのかなと思って嬉しくなります。長浜営業所がカバーするのは琵琶湖

の北半周。この辺りはわりとのんびりしていて、人も優しいです。自分の地元でもあるので、あそこの紅葉がきれいだったよとか、桜が見頃だよなんて地元の話で盛り上がりたり、ずっと辿ってみると遠い親戚だということが分かったり、話しているうちに段々と懐に入れてくれるようになります。「あんたと話すと元気になるわあ」なんて喜んでもらえるのが本当に嬉しいです。

 意外と雪の多い長浜では、冬場は長靴姿で営業に出るそう。ちょっとクルマを止めておくだけで雪だまりができてしまうこともあるので、金谷さんも荷室には大きな雪かき用スコップを常備しているとか。

お客さんの中には一人暮らしのお年寄りも多いので、雪かきをお手伝いすることもあります。お困りの時は、遠慮なく声をかけてください!

金谷さんのイチ押し!  
「液体かぜ薬 葛根湯」

冬場は大活躍する葛根湯。身体を内側からじんわりと温めて、免疫力をアップさせる効果があるため、ちょっと身体がだるいかな? のどが痛いかな? という風邪の初期に、サッと飲んでおくのがオススメ。



予防薬の気持ちで早めに飲んで、風邪を引きやすい寒い季節を乗り切ってください。